



ROTARY CLUB OF OMIYA WEST

2014～2015年度 大宮西ロータリークラブ週報

創 立：1963年3月22日	会 長 伊田雄二郎	第2429例会	2015/ 5/18
例会場：パレスホテル大宮	幹 事 新井 清太	発 行 日	2015/ 6/ 1
例会日：月曜日12:30～13:30	会報委員長 高橋真貴子	会報当番	井上勝美

会長あいさつ

皆様、こんにちは。今週も御健勝のこととお慶び申し上げます。

会長 伊田雄二郎



先週は、ある会の親睦旅行で北陸に行く機会がありました。西ロータリーのメンバーも何名か参加され楽しい旅となりました。かがやきと言う早いタイプの新幹線であつという間に到着しました。金沢と言うと兼六園が一番の観光地として頭に浮かびますが、妙立寺（みょうりゅうじ）人呼んで忍者寺が物凄く面白くて、ぜひ皆さんも金沢に行く機会が有りましたら寄ってみてください。ここは、名前の通りお寺なのですが戦に備えた色々なからくりが満載で、誰が考えたのか？この設計者は凄く頭がイイなあと感じることにしきりでした。

せっかく北陸まで行ったので、個人的に1泊延長し高山まで行ってきました。初めて白川郷の合掌造り集落を見学し世界遺産の素晴らしさを堪能して来ましたが、それ以上に驚いたのは、金沢も高山も外国人が物凄く多いということです。高山市内や白川郷では、日本人より外国人の方が多かったと思います。特に中国人は何処に行っても沢山いて何処でも例のごとく大きな声で喋っております。銀座にバスで中国人が乗り込んで爆買いするのは見たことがありますがこんな田舎まで来ているのかと、驚きましたし行ってみたいと分からない

事って沢山あるなあと改めて感じた次第です。

本日は、筑波会員の卓話が予定されています。筑波会員は、地区の卓話バンクに登録しております。他クラブに先駆けての本拠地での卓話です。楽しみにしております。

それでは本日も宜しくお祈りします。

お客様ご紹介 木本栄一 副会長

米山記念奨学生 潘 威（ハン イ）君
 青少年交換学生 Eduardo Sa Dos Santos
 （エドアルド サ ドス サントス）君

米山記念奨学生

潘 威（ハン イ）君



皆さんこんにちは。

先週、木本会員さんの貴重なご意見を伺いまして、スーツを着て、髪も切りました。やはり、外見が一番大事だと思います。これで就職も頑張りたいと思います。これからも宜しくお祈り致します。



青少年交換学生

Eduardo Sa Dos Santos
 （エドアルド サ ドス サントス）君

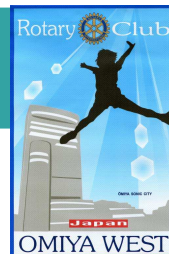
皆さんこんにちは。まず先月はとても楽しかったです。友達と遊びに行きました。ボーリングを

知恵と行動そして親睦

事務局：さいたま市大宮区桜木町1-11-2 YK-12ビル 4F

TEL. 048-871-8881 FAX. 048-871-8882

E-mail: info@rc-omiya-west.com HP: http://rc-omiya-west.com/



やりました。ホント楽しかったです。それからお好み焼き食べました。初めてだと思います。そして見学旅行に行きました。横浜の港に行きました。ゴールデンウィークは河口湖に行きました。ナオキ・サトウさんと。有り難うございました。おとといサマーランドに行きました。泳ぎました。学校はもっと楽しい、3年生になり、新しい友だち沢山出来ました。授業、よく分かります。日本語よくしゃべります。もっと楽しいです。私の家族日本に来ると言っていました。だけど色々あり、来ることは出来ません。

7月9日ブラジルに帰ります。時間はありません。ホント、帰りたくない。

皆さん以上です。有り難うございます。



幹事報告

幹事 新井清太



インターアクトの件、埼玉栄定期演奏会6/20予定されております。スポンサークラブとしてもチケット支援しようと言う事ですので、お申し込みの方は事務局迄お願い致します。昼の部13:00、夜の部17:30ですので、宜しくお願い致します。

委員長報告

親睦活動委員会 小木曾賢己 委員長



親睦旅行について5/24, 25の予定。注意事項のご案内。ビュープラザ前に8:00集合、配布資料に連絡先がありますので、遅れる方はご連絡下さい。新幹線の座席、宿泊先、宴会、部屋割り、について。

会員卓話

東日本旅客鉄道株式会社 大宮駅長 筑波 伸夫 (大宮西ロータリークラブ会員)



「鉄道の街 大宮」駅を中心とした街づくり

大宮駅は、白井助七氏らの誘致活動により東北本線の分岐駅と誕生し、街と共に駅も発展してきました。今年の3月16日に130周年を迎えることができました。大宮駅からは5方面の新幹線が走っており、今回のダイヤ改正で北陸新幹線が開通し、東日本のハブとして要衝の駅と言える。大宮駅の立地を考えると、新幹線沿線の地域からは非常に便利であり、発駅として乗車する大宮駅だけでなく、着駅として降車してもらう大宮駅に更に変化していかなければならない。そのためには、駅周辺が魅力的でなければならず、駅周辺の方々と街づくりに取り組む必要があると考える。

2年かけて大宮駅をリニューアルし、鉄道のまち大宮・さいたまの玄関駅に相応しい駅として新しく生まれ変わった。浦和駅もこの秋にリニューアルが終わり、新しく生まれ変わる。2017年夏にはさいたま新都心駅にさいたま新都心ビルが誕生する。2017年秋には鉄道博物館が増築される。鉄道を通じて駅周辺の活性化を進め、魅力ある街づくりに取り組んでいく。

地域との連携では、地元サッカーチーム(大宮アルジージャや浦和レッズ)との連携や地元主催の祭(中山道まつり・うなぎまつり)やイベント(大宮薪能)との連携も行っている。今後さいたまにたくさんの方に来ていただくためには、「定住人口の増加策」や「交流人口の増加策」が重要だと考える。具体的には、定住人口の増加では、「防災対策による安全基盤の構築」「教育・育児設備の充実による若年夫婦の囲い込み」「バリアフリー・医療機関の充実による高齢者の囲い込み」など、行政としての取組強化が必要である。交流人口の増加では、魅力ある街づくりが重要であり、大宮の名前の由来である武蔵一宮「氷川神社」のPRや鉄道のまち大宮ブランドの振興や地元地産地消の掘り起しなどがあげられる。最近では、駅の周

年行事を地元と連携して街を周遊する取り組みを展開している。二年前の7月に浦和駅130周年記念事業、今年の3月に大宮駅130周年記念事業を地元の方々と実施し、たくさんの方に来ていただいた。さいたま市の玄関駅である大宮駅は、「鉄道の街」として各種イベントを大規模店や商店街などと連携して、鉄道の街大宮のソフトづくりに取り組んでいる。

さいたま市大宮における地方創生では、東口の駅前広場・再開発施設・東口駅舎の整備などが遅れている。ハード面では、市と関係団体が協議を進めていると聞いているが、東口をどんな街にするのかというソフト面も重要であるとする。ソフト連携の更なる推進と駅周辺を中心とした都市基盤整備を並行して図り、大宮・さいたまのみならず東北と北陸を含めた新幹線沿線エリアの発展に貢献する「鉄道の街さいたま」を目指していく。

大宮西ロータリークラブの設立月である3月に、社会奉仕事業として「鉄道のまち大宮」を子供たちに誇りに思ってもらうために、大宮区の小学校に働きかけ招待を行った。平成27年3月28日(土)18時半から2時間貸し切りの鉄道博物館で「ナイトミュージアム 親子で学ぶ鉄道の街大宮」を実施し、約1900名の家族に喜んでいただいた。最後に、駅長の思いとして、「地域との連携強化」「地域の活性化」に鉄道ネットワークを活用して貢献していきたい。私もさいたま市民であり、「住んでよし」「訪れてよし」の鉄道の街大宮・さいたまの実現に向けて官民一体となって取り組んでいく。



スクリーンを使って分かり易くお話しされる
筑波伸夫大宮駅駅長
(大宮西ロータリークラブ会員)

ロータリーの目的

本日のリーダー：榎本貞寿 会員



4つのテスト

本日のリーダー：
冷牟田正見 会員



地区RLIパートⅢ研究会参加報告

小林政良会員より写真提供

先日行われましたRLI研修で濱野ガバナーより全修了者(大宮西RC：渋谷、小木曾、各会員)にバッジが贈呈されました。参加者：渋谷廣慶会員、小木曾賢己会員、小林政良会員



濱野英美ガバナーからバッジを付けて頂く
渋谷廣慶会員(左)、小木曾賢己(右)会員

